

ハイブリッド型 コンクリート曲げ強度試験用型枠

10×10×40cm・15×15×53cm (ST-2016A・B) 特許取得済

目的

JIS A 1132に規定されている、コンクリート曲げ強度試験用供試体の形状寸法を許容値内に供試体を成型する型枠です。

又、従来の曲げ型枠は鋳物製で非常に重く、組立作業には大変な手間が掛かり、供試体作成は大変な作業となっていました。

皆様の運搬、組立、脱型作業の御負担を少しでも軽減するために開発されたハイブリッド型曲げ強度試験用型枠です。

特長

- ①. 重量は、鋳物の約30%減の10cm角 (11.2kg) ・15cm角 (19.3kg) です。
- ②. 組立方法は側板、端板に貫通孔を有し、その貫通孔に段付き連結ピンを通して、2ヶ所の引掛け締付ノブハンドルの締付と、6ヶ所のスプリング付クリップで止めるだけで、寸法合わせなどは不要で組立完了です。
- ③. 底板のパネル構造は重量軽減と歪み、剛性を高める為に芯材に中空アルミ材にして、コンクリートと接触する表面には樹脂板でハイブリッド型の複合パネルです。
- ④. 側板、端板には水漏れ防止の効果を高めるために、グリスみぞがついています。



【型枠の標準断面寸法】 幅:10cm 高さ:10cm 長さ:40cm (ST-2016A)

幅:15cm 高さ:15cm 長さ:53cm (ST-2016B)

【型枠検査表添付】 検査項目 (JIS A 1132に準拠の5項目)

JCSS
0125

は、計量法に基づく校正事業者登録制度の標準です。弊社は登録事業者で0125は弊社の登録番号です。JCSS登録事業者は、ISO/IEC 17025を基準に登録されています。

JNLA
050195JP

は、工業標準化法に基づく試験事業者制度の標準です。弊社はコンクリート・セメント等無機系材料強度試験区分の登録事業者で050195JPは登録事業者番号です。

TANIFUJI

株式会社 札幌谷藤

〒007-0868 北海道札幌市東区伏古8条3丁目5番7号

<http://www.sapporotanifuji.co.jp>

TEL011-781-6665 FAX011-782-5638